

# 稲荷山だより

2021

冬

## 当院緩和ケア病棟で、 結婚披露会の開催

topics

### 稲荷山武田病院 理念

患者さんの人権・尊厳を守れる、安全で優しい医療・看護・ケアを提供します。

### 基本方針

1. 地域に開かれた病院として、皆様の目線に立ち、社会の要求に応えられる病院を目指します。
2. 信頼される病院として、皆様一人ひとりの意思を尊重し、安全で医療接遇の行き届いた医療を行うよう努めます。
3. 医療機関との連携を深め、チーム医療を提供します。
4. 働きやすい職場環境を作り、人間性豊かな医療を実践できる医療人を育成します。

M氏（50歳代男性）は、約3年前にがんと診断されてから、前向きに治療されてきましたが、徐々に苦痛症状が強くなり2020年10月当院の緩和ケア病棟に疼痛コントロール目的のために入院されました。当初、症状が軽快すれば退院し、諸処の身辺整理をしたいというご希望でしたが、入院後急激に症状が悪化し退院は困難な状況となりました。Mさんには、長年連れ添った大切なパートナーFさんがおられ、Mさんのご希望は入籍・結婚を行うことでした。お二人で役所に外出され、無事に入籍は済まされましたが、写真館での撮影予定直前から外出も困難な状況となられました。

当院スタッフとご本人・奥さまと相談し写真館より出張していただき、院内で結婚記念撮影会を行うことになりました。

撮影する部屋の飾り付け、新郎入場時のピアノ演奏の選曲、花束贈呈等私たちも前日から準備を行い、なによりその時間を少しでも良いコンディションで、過ごして頂けるようお薬の調整も行いました。

当日、看護師によるピアノ演奏とお祝いに参列したスタッフの拍手の中、タキシードを纏い少し照れた表情で、車いすで入場されるMさん。白いウエディングドレス姿で穏やかな笑顔で迎える奥様。病院スタッフに祝福されながら、無事に記念写真撮影を行う事が出来ました。そしてこの5日後、最愛の奥様に見守られながら穏やかに旅立たれました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

今後ともご本人、ご家族の遂げたいこと、叶えたいことをできるだけ、完遂できるようにスタッフ一同、お手伝いさせていただきます。と思っております。



# ナイチンゲール 生誕200周年

2020年は近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲール生誕200周年となりました。稲荷山武田病院・看護部広報委員会では、地域の方々や職員に看護の心に触れて頂きたいと考え、ナイチンゲール生誕200周年を記念した啓発活動を行いました。看護スタッフに「看護の心」をテーマとした看護師あるある川柳を募集し、たくさんの投稿を頂きました。笑いあり、涙ありの投稿を来院された患者さんやご家族に御覧頂き、啓発グッズのエコバックを進呈し、スタッフ間では、優れた作品の投票を行い、表彰式を行いました。また、ナイチンゲールについて、その生涯とナイチンゲール著の「看護覚え書き」より、新型コロナの感染拡大予防に通じるナイチンゲールの言葉を掲示し紹介させて頂きました。

稲荷山武田病院 看護部 広報委員会

## 緩和ケア外来 その後

2020年稲荷山だよりで緩和ケア外来を紹介させていただいてから1年が経過しました。その後の緩和ケア外来についてお伝えします。

当院の緩和ケア外来は、緩和ケア面談に来られてから、通院開始となることがほとんどですが、最近では患者さん本人やご家族がホームページで調べて直接連絡をいただくケースも増えました。

2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入院患者への面会をやむなく制限や禁止とさせていただいている影響もあり、在宅療養を選択し外来通院されることも増えました。2019年度の緩和ケア外来人数は34名、2020年度は12月までで42名です。

緩和ケア面談の時に患者さんやご家族に「いつ、どのタイミングで緩和ケア病棟に入院したらいいのかわからない」と質問を受けることがよくあります。「いつでも、あなたが入院したいと思ったときにご相談ください」とお伝えし、そのタイミングを一緒に考えていくために、緩和ケア外来への通院をお勧めしています。

緩和ケア病棟を知るための短期間入院や、症状コントロールのために入退院を繰り返す方、できる限り自宅で過ごし最期の時を迎えるために入院する方もおられます。

落ち着いているときは1～3ヶ月に一度の受診、症状の悪化や不安が強くなれば毎週の受診と、患者さんの希望に対応しています。急に状態が変化したときは平日9:00～17:00までは電話対応で状態を確認させていただき、外来受診または希望があれば入院調整を行っています。

がんの治療が一段落しても、痛みやだるさなど症状の出現やこれからの生活について不安が生じることがあります。がんになっても、自宅で過ごしたい等ご希望に添った援助を行い、患者さんご家族も不安なく過ごしていただけるような緩和ケア外来を目指し、スタッフ一同チームで取り組んでいます。

緩和ケアについて話を聞きたい、緩和ケアを受けたい等ご希望のある方は、現在通院しておられる医療施設の担当医や看護師に相談してみてください。

外来 緩和ケア認定看護師 副師長 野口幸子